

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：平成25年5月24日（水）

① 9:40～10:30 ②10:45～11:35

③11:40～12:30

場 所：斐川町立西野小学体育館

対象者：斐川町立西野小学校6年生①38名 ②37名 ③37名

指導者：・6年部教員5名

・島根県立古代出雲歴史博物館職員1名

・島根県埋蔵文化財調査センター職員1名

1. 主題（主題名）

奈良時代の斐川と奈良の大仏

2. ねらい

- ・地域を素材とした歴史学習を通し、歴史・文化財に対する興味・関心を高める。
- ・奈良の大仏について体験的、専門的に学び、理解を深める。

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点
9:40～9:45 講師紹介	
9:45～10:05（20分） 奈良の大仏について学ぶ。 ○大仏造立における困難。 ○CGで再現された造立の工法。	・視覚的に理解できる映像資料（DVD）を活用する。
10:10～10:25（15分） 奈良の大仏について、その巨大さを体験を通して学ぶ。 ○1m四方の部品パネルをパズル形式で組み立てていき、高さ18mの大仏を完成させる。	・奈良の大仏の実物大パネルを活用する。 ・2回から見て大仏の大きさを実感する。
10:25～10:30（5分） 質問を通して大仏などの疑問を解決する。	・ただの組み立てにならないように、完成後質問を受け付ける。

※②③についても時間配分はこれに同じ。

4. 準備物等

- ・パソコン ・プロジェクター
- ・奈良の大仏の実物大パネル